

がん検診事業評価プロセス指標【令和3年度 胃がん検診（内視鏡検査）】

<対象：50歳～69歳 単位：%>

順位	受診率※1	要精検率		精検受診率		がん発見率		陽性反応の集中度		早期がん割合	
		要精検率	要精検率	精検受診率	精検受診率	がん発見率	がん発見率	陽性反応の集中度	陽性反応の集中度	早期がん割合	早期がん割合
1		飯綱町	14.8	須坂市	100.0	池田町	1.25	池田町	0.25	中野市	100.0
2		軽井沢町	10.8	中野市	100.0	中野市	0.65	中野市	0.08	松川町	100.0
3		長和町	8.8	佐久穂町	100.0	松川町	0.36	松川町	0.04	池田町	100.0
4		松川町	8.4	長和町	100.0	長野市	0.00	長野市	0.0	長野市	がん発見なし
5		中野市	8.4	阿南町	100.0	須坂市	0.00	須坂市	0.0	松本市	がん発見なし
6		阿南町	8.0	豊丘村	100.0	大町市	0.00	大町市	0.0	上田市	がん発見なし
7		宮田村	6.7	小布施町	100.0	佐久市	0.00	佐久穂町	0.0	岡谷市	がん発見なし
8		飯島町	5.4	高山村	100.0	東御市	0.00	軽井沢町	0.0	飯田市	がん発見なし
9		池田町	5.0	飯綱町	100.0	南牧村	0.00	長和町	0.0	諏訪市	がん発見なし
10		大町市	4.7	松川町	95.7	南相木村	0.00	飯島町	0.0	須坂市	がん発見なし
11		須坂市	3.9	長野市	91.7	北相木村	0.00	宮田村	0.0	小諸市	がん発見なし
12		小川村	3.8	小川村	66.7	佐久穂町	0.00	阿南町	0.0	伊那市	がん発見なし
13		喬木村	3.3	飯島町	50.0	軽井沢町	0.00	喬木村	0.0	駒ヶ根市	がん発見なし
14		豊丘村	3.2	喬木村	50.0	長和町	0.00	豊丘村	0.0	豊丘村	がん発見なし
15		高山村	2.9	池田町	50.0	飯島町	0.00	小布施町	0.0	飯山市	がん発見なし
16		小布施町	2.1	大町市	37.5	中川村	0.00	高山村	0.0	茅野市	がん発見なし
17		長野市	1.9	軽井沢町	0.0	宮田村	0.00	小川村	0.0	塩尻市	がん発見なし
18		佐久穂町	1.7	宮田村	0.0	高森町	0.00	飯綱町	0.0	佐久市	がん発見なし
19		佐久市	0.0	松本市	要精検なし	阿南町	0.00	松本市	要精検なし	千曲市	がん発見なし
20		東御市	0.0	上田市	要精検なし	平谷村	0.00	上田市	要精検なし	東御市	がん発見なし
21		南牧村	0.0	岡谷市	要精検なし	根羽村	0.00	岡谷市	要精検なし	安曇野市	がん発見なし
22		南相木村	0.0	飯田市	要精検なし	売木村	0.00	飯田市	要精検なし	小海町	がん発見なし
23		北相木村	0.0	諏訪市	要精検なし	天龍村	0.00	諏訪市	要精検なし	川上村	がん発見なし
24		中川村	0.0	小諸市	要精検なし	泰阜村	0.00	小諸市	要精検なし	南牧村	がん発見なし
25		高森町	0.0	伊那市	要精検なし	喬木村	0.00	伊那市	要精検なし	南相木村	がん発見なし
26		平谷村	0.0	駒ヶ根市	要精検なし	豊丘村	0.00	駒ヶ根市	要精検なし	北相木村	がん発見なし
27		根羽村	0.0	飯山市	要精検なし	朝日村	0.00	飯山市	要精検なし	佐久穂町	がん発見なし
28		売木村	0.0	茅野市	要精検なし	筑北村	0.00	茅野市	要精検なし	軽井沢町	がん発見なし
29		天龍村	0.0	塩尻市	要精検なし	小布施町	0.00	塩尻市	要精検なし	御代田町	がん発見なし
30		泰阜村	0.0	佐久市	要精検なし	高山村	0.00	佐久市	要精検なし	立科町	がん発見なし
31		朝日村	0.0	千曲市	要精検なし	山ノ内町	0.00	千曲市	要精検なし	青木村	がん発見なし
32		筑北村	0.0	東御市	要精検なし	小川村	0.00	東御市	要精検なし	長和町	がん発見なし
33		山ノ内町	0.0	安曇野市	要精検なし	飯綱町	0.00	安曇野市	要精検なし	下諏訪町	がん発見なし
		長野県	3.0	長野県	78.1	長野県	0.06	長野県	0.0	長野県	100.0
		基準値	7.1%以下	基準値	90%以上	基準値	0.13%以上	基準値	1.9%以上		

※1 内視鏡検査単独の受診率は、前年度及び当該年度における2年連続受診者数が不明のため算出できず。

※2 基準値の出典：がん検診事業のあり方に関する検討会「がん検診事業のあり方について」（令和5年6月）  
検診間隔2年の指標を採用。基準を満たしている市町村を着色している。

※3 順位は年度により大きく変動することがある（特に人口規模の小さい市町村）ため、この表を用いた順位比較には注意を要する。